

KIDS SMILE LABO JOURNAL

“キッズ スマイル ラボ ジャーナル”

KIDS SMILE LABO が発行するフリーペーパー。普段 SNS でしか見られない保育園の子どもたちの様子や、子育てに関する情報等、最新情報をお届けします。

vol.06
2021.11

TAKE FREE



KIDS SMILE LABO の 1 枚。

園長松下と副園長の森が選んだ、とっておきの 1 枚を紹介します！

“喜びと自信と”

子どもシェフたちによる給食作り。
年長児の 2 人の姿には目を見張るものがありました。
2 人が話し合いながらみんなのことを考えて決めた味噌汁の具材決め。
互いの意見や気持ちを尊重し合いながら進めた買い物。
調理当日も自分たちの力でやってみたくないと取り組んだその気持ち。

準備から調理を終えるまで、年長児の 2 人は私たち大人が想像していたよりもずっとたくましく、そして真剣でした。

散歩から帰った私たちを出迎えた 2 人の表情は達成感と自信に満ち溢れていました。

みんなからのありがとうやおいしいの言葉を聞いて、改めて自分たちがみんなの給食を作ったんだと実感したことと思います。

『年長さんをお願いできる年長さんならではの活動を』
と思い始めたこの給食作りの活動。
この子たちが『私にはこれができる！』と自信を持って取り組める活動の一つになることを願っています。
子どもシェフたちが作る次の料理が楽しみです。

photo by kaochan / text by morimori

今月のおすすめ note !

かおちゃんのつれづれラボ日記

「信じて見守ることの大切さ」

KIDS SMILE LABO の温かさが伝わるエピソードです。

もりもりのわくわくラボ日記

「息子のマイブームを愉しむ」

もりもりと息子くんシリーズ！ぜひ覗いてみてください。

園長 松下かおる



副園長 森誉



続きは note にて →

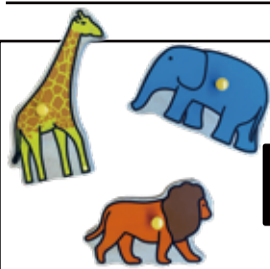
kidssmilelabo.com

@kidssmilelabo

KIDS SMILE LABO

@kidssmilelabo

@KIDS_SMILE_LABO



ロングスリーブTシャツ
販売中！
保育者が1枚1枚丁寧にプリント
しました！

KIDS SMILE LABO CLASS NEWS



待つ！という大切さ。



10月に入り過ごしやすい季節になり、こもれびの0歳児クラスでは戸外へ出てどんぐりや落ち葉など秋の自然に触れたり、発達を促す為に斜面の登り下りやハイハイをたくさんしています。

0歳児クラスの子供たちは初めての事だらけで初めての事や場所に不安な子もいます。地面に足をつけることも芝生に座る事も不安で広場へ行くと泣いてしまう子がいて、毎日のように保育者の膝の上から少しずつ地面へ下ろし地面の感覚に慣れていけるようにしていました。

芝生にお尻が着くと泣いてしまう...、そんな子が先日ついに芝生に座り斜面の上から誘うとどんどん登ってくるではありませんか！！

「がんばれ！がんばれ！」と励まし登りきったのですが・・・バランスを崩して転がってしまいました。ビックリして泣いてしまいましたが、また励まし、誘い、応援すると顔つきが変わりハイハイで登りきることができたのです！！

まだ生まれて1年ほどの小さな子ですが、自分で考え、自分の意思で登りきる逞しさにとても感動を覚えました。

0歳児でも自分で考え、行動できる力を持っています。自分で考え行動することで自信に繋がります。ご家庭でも、時間のある時には子どもを信じて待つ！という事ができると自信に繋がっていくのだと思います。

文 みっきー

Photo & Art 展『LIFE is ART』に向けて

※今年度はコロナ禍の為、園内のみでの開催となります。

いつも行く広場の景色 ほほにあたる風 お日様の暖かさ 泥の気持ちよさ 水や川の冷たさ 雨の日の楽しさ

KIDS SMILE LABO の子ども達は毎日身体いっぱい感じ取っています。室内での活動も紙からはみだし、体中で色や感触、素材を味わいながら作品にしています。子どもたちは、はじめて触れた感触や感覚に戸惑うこともあります。遊びの世界に引き込まれ、夢中になって遊びこんでいるうちにどんどん世界が広がり、のびやかに表現をしていくのです。

そんな子ども達の日常を保護者の皆さまにも見ていただきたいという想いから、写真+アートを展示する『LIFE is ART』を開催することになりました。

子どもたちの表情や作品から、その時の想いや表現を感じていただければ幸いです。

文 かおちゃん



子どもたちの作品は上手い・下手で評価するものではなく、目で見て楽しみその作品を作っていた時の子どもたちの姿や思いなどの背景を読み取り味わうものだと私は考えています。子どもたちは今、何事にもとらわれず自由に表現することを楽しみ創造を繰り返しています。そんな子どもたちが表現した線や点の一つ一つをぜひ楽しんでいただければ嬉しいです。

文 もりもり

子どもたちと過ごしていると、あらゆる場面でアートを感じます。なので、今回の展示では日常の写真と作品とが境目なく置かれています。遊びの中から湧き出たもの。偶然に出会えた瞬間的なもの。大人の「こうあらねば」の枠をポーンと飛び越えてくる、子どもたちの創造力に毎日心動かされます。展示を通して少しでもその様子が伝われば嬉しいです。

文 ちなちゃん

1歳児は入園してから繰り返し楽しんできた絵具遊びと感触遊びから、作品の展示を致します。同じ素材を用意しても、向き合い方はそれぞれ違う。だからこそ面白い。子どもたち一人ひとりによって違う表現・違う世界をぜひご覧いただけたらと思います。

文 あづあづ

0歳児の子どもたちはまだ話す事ができず、笑うことや泣くことで自分の気持ちを表現して伝えています。そこで今回の展示では笑い顔、泣き顔と共に子ども達の気持ちを考えてみよう！！というテーマにして進めてきました。「どんな気持ちなのだろう？」という事を考えながらご覧いただければと思います。

文 みっきー



「さいこー!!!」

ぼうさいの丘遠足・第2弾はお弁当を持って行ってきました。リュックの中にあるお弁当が気になる様子で、バスを降りてすぐ「もうたべる？」と聞く姿には思わず笑ってしまいました。今回の遠足では前回まわらなかった場所を中心に探検をしました。大きい子達は「こっちの道だー！」と分かれ道を楽しげに進んでいました。どんぐり拾いをしたり、長い滑り台に挑戦してみたり、ごっこ遊びを楽しんだり。。。そうしているうちに待ちに待ったお弁当タイム！包みを開けると同時に、勢いよくおにぎりを頬張る子どもたち。「おいしー！」「さいこー!!!」と声が響き渡りました。大好きなおうちの人が作ってもらった、自分だけのおにぎりは、子どもたちにとって格別なご馳走なようでした。どの子も笑顔いっぱい食べる姿に、こちらまで幸せな気持ちになりました。今回の遠足。子どもたちにとってのメインイベントは、遊びより何より親御さんのおにぎりだったようです。

後日、遠足で回りきれなかったじゃぶじゃぶ池へ行きました。今年最後の真夏日を、思いっきり池の中へ入り楽しみました。

文 ちなちゃん

ワクワクがいっぱい！

こもれび1歳児は10月6日と28日にいつも遊んでいる相模川の河川敷でピクニックを行いました。

いつものように遊んでいると、Uver eats かの黄色バギーに乗せられたお弁当が到着！ワクワクした気持ちでお弁当を開けると、食い入るように見つめ、早く食べたいとばかりに手を伸ばしていた子どもたちです。

今回のピクニック弁当は子どもたちが手づかみでも食べやすいようにメニューを決めていきました。

いつも食欲旺盛の1歳児なのですが、この日はいつも以上に食べ続け、おかわりや果物も食べて大満足でした。

10月27日には初めて市営バスに乗り、「ぼうさいの丘公園」へお散歩にいきました。いつも遠くから手を振っていた憧れのバス。乗車すると笑顔が絶えず、車窓から見えるものを次々に保育者に知らせていました。そして、この日、タイミングよく救助ヘリ訓練に遭遇！目の前のヘリコプターに目をまるまるとさせて釘付けになっていた子どもたちでした。次の日もこの出来事をよく覚えていて、空にヘリコプターを見つけると、「あ！あ！」と指差しして知らせていました。

文 あづあづ



Kids Photographer

子どもの見る世界



【きらきらしてるかわ】



【おべんとう】